

今号のTOPICS

- 第4期総会を開催
- 展示会開催のご案内
- 自動認識技術者資格認定登録制度のご紹介
- 事務局だより
- 自動認識市場規模調査報告書を発刊、配布

第4期総会を開催

当協会では、平成26年5月27日(火)、東京都港区の東京プリンスホテルにて、第4期総会を開催。平成25年度の事業報告及び収支報告と平成26年度の事業計画及び予算、理事の選任を審議、承認した。



《2つの議案を審議・承認》

16時00分の定刻に至り、司会の西田副会長・専務理事が正会員108社中39社の出席及び、58社の委任状提出により合計97社が参加となり、定款第19条に定める正会員2分の1以上の定数を満たしている事を報告し、開会を宣した。

続いて、柵木会長の挨拶の後、定款の定めるところにより柵木会長が議長となり、まず、定款第22条第2項に従い、議事録署名人名についてはかったところ、満場一致で、NECインフロンティア(株)の大庭敏幸氏と、オカバマーケティングシステム(株)の長島慎二氏が選任された。

次に、第1号議案2013年度の事業報告書及び収支決算報告案について審議。小島英海事務局長が、事業報告及び収支決算案に関して説明した後、志磨克彦監事から事業報告は法令及び定款に従い法人の状況を正しく示している事、理事の職務執行に関する不正行為や法令・定款に反する事実は認められない事、更に財務諸表及び財産目録が適正である事が報告された。柵木議長がこれを議場にはかったところ、異議なく承認された。



《総会の模様》

続いて、第2号議案 定款第24条第1項に基づく理事の選任について審議。2名の理事退任にともなう補欠理事の選任審議をおこなった。株式会社フェニックスの宝代将人氏と東芝テック株式会社の佐藤誠氏の2名を理事候補として理事会から総会へ理事推薦審議をおこない、異議なく承認された。

最後に、事務局報告として、平成26年度事業計画及び予算書について、小島事務局長が説明、この内容は、平成26年3月の予算理事会にて承認された事を柵木議長が報告した。

三 役

代表理事会長	柵木 充彦 氏	(株)デンソーウェーブ
代表理事副会長	伊沢 太郎 氏	凸版印刷(株)
副会長・専務理事	西田 浩一 氏	サトーホールディングス(株)

理 事

荒木 勉 氏	上智大学	春山 安成 氏	(株)マーストーケンソリューション
小沢 慎治 氏	慶応義塾大学	平本 純也 氏	アイニックス(株)
古村 浩志 氏	NECインフロンティア(株)	福間 武 氏	(株)ウェルキャット
住吉 義勝 氏	オカバマーケティングシステム(株)	松野 建一 氏	日本工業大学
中井 幸一 氏	(株)日立製作所	森 泰智 氏	(株)リコー
佐藤 誠 氏 (新任)	東芝テック(株)	宝代 将人 氏 (新任)	(株)フェニックス

監 事

志磨 克彦 氏	デュプロ(株)	小森谷 豊 氏	税理士法人レインボー
---------	---------	---------	------------

多くのご来賓、会員企業が集う、 第4期総会懇親会

17時から、会場を移して懇親会を開催した。

はじめに、主催者を代表して、伊沢代表理事副会長が挨拶。続いて、ご来賓を代表して経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 横山篤史様よりご挨拶を賜った。

その後、西田副会長・専務理事の発声で乾杯し、開宴した。

懇親会には、ご来賓、会員をあわせて126名が参加。おのおの情報交換や歓談を楽しんだ。

宴もたけなわのころ、春山理事が登壇し、関東一本締めで中締めの音頭をとった。

その後も懇親会は続き、18時50分頃に散会した。

懇親会の司会は、事務局の佐藤経一が務めた。



経済産業省 製造産業局 産業機械課
課長補佐 横山篤史様



主催者の挨拶



乾杯の発声



中締めの音頭



懇親会の模様

自動認識技術者 資格認定登録制度のご紹介

～社会インフラとして様々な分野で活躍し、今後も更なる
発展が期待されている「自動認識技術」の資格試験～

当協会では2004年より、自動認識技術者の資格認定登録制度を実施しております。特に基本技術者資格においては、“業務経験に偏らない、幅広い知識の修得”や“基礎知識の再確認”そして“さらなるスキルアップ”に、また“社員教育・研修の一助”として、当協会の会員・非会員を問わず、多くの方に本資格認定登録制度をご活用いただいております。

目的

自動認識技術やシステムの導入・改善等の技術的ニーズに的確かつ迅速な対処ができるよう、エンジニアリング業務・システム業務に従事する自動認識技術者の育成・増加のため、当協会が資格認定登録を行うものです。

資格の種類

■基本技術者資格

新入社員、中堅社員、学生等、自動認識技術に関する基本的な知識の習得を目指す方。

■専門技術者資格(RFID専門技術者資格・バーコード専門技術者資格)

自動認識基本技術者として当協会に認定登録されており、より専門的な知識の習得を目指す方。

資格取得者の認証

資格取得者であることを証明するものとして、当協会が登録証(カード)および、登録証書(賞状)を発行します。また、ご希望の方には当協会のWebサイトで氏名を公表しております。

名刺に資格名と認定登録番号を表記して、自動認識技術に関する知識を有する資格保持者であることをPRするなどの活用方法もございます。

●お問い合わせ●

一般社団法人 日本自動認識システム協会
資格試験事務局：仲田卓朗

電話：03-5825-6651

e-mail: license@jaisa.or.jp

自動認識技術者資格認定試験の実施

■基本技術者資格

2日間の講習及び試験(受験のみも可)

本年度実施予定：2014年 7月18、19日
：2014年10月 3、4日

■RFID専門技術者資格

3日間の講習及び試験

本年度実施予定：2014年11月6～8日(講習)
：2014年11月15日(試験)

■バーコード専門技術者資格

本年度は開催予定なし

昨年度の実績

基本技術者資格：受験者数101名(合格者60名)

RFID専門技術者資格：受験者数8名(合格者3名)

バーコード専門技術者資格：受験者数8名(合格者7名)

会員企業の受験者数(上位5社)

サトーホールディングス株式会社 …… 33名

株式会社マーストーケンソリューション … 8名

リコーロジスティクス株式会社 …… 7名

株式会社ウエルキャット …… 6名

東芝テック株式会社 …… 6名

テキストの紹介



よくわかるRFIDは、6月に最新の法規・規格に対応し改訂2版となりました。

試験の実施予定等の最新・詳細情報は当協会Webサイトにて公開しております。

URL : <http://www.jaisa.jp/license/index.html>

自動認識市場規模調査報告書を発刊、配布

2013年1月～2013年12月の出荷数量・出荷金額を調査した自動認識市場規模調査報告書を、2014年4月1日に発刊し、会員企業様及び関係団体様に配布いたしました。

本調査「自動認識システムの2013年出荷金額、2014年出荷予測」は、当協会会員企業様を中心にアンケート調査を行い、115社の回答を取り纏めたものであります。

《2013年の自動認識機器市場の出荷金額は、2,245億7千万円で2012年比2.2%減》

《2014年の自動認識機器市場の予測金額は、2,384億8千万円で2013年比6.2%増》

尚、報告書の内容は、配布いたしました報告書をご覧くださいませよう、よろしくお願い申し上げます。また、当協会のWebサイト会員専用ページにも掲載しておりますことを、ご案内申し上げます。ぜひ、ご覧ください。

展示会開催のご案内

第16回自動認識総合展

会 期:2014年9月10日(水)～12日(金)
10:00～17:00

展示会場:東京ビッグサイト 東4ホール
併催セミナー会場:ビッグサイト会議棟6階

〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1

第12回自動認識総合展 大阪

会 期:2015年2月19日(木)～20日(金)
10:00～17:00

展示会場:マイドームおおさか1階展示場
〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋2-5

出展申込み開始等の詳細は、当協会Webサイトや書面で
お知らせいたします。

事務局 だより

本年5月27日開催の第4期総会において、退任理事にともなう補欠理事が選任され、新たな体制の下、当協会の事業活動がスタートしております。

今期の事業計画の柱は、①自動認識システム等に関する調査研究事業、②規格の立案及び標準化の推進事業、③自動認識システム等に関する普及啓発、④自動認識システム等に関する内外関連機関等との交流及び協力であります。

これらの事業を積極的に実施する為に、各製品分野の部会・委員会活動を活発化させて、会員様の満足度を高められるよう、事務局職員・研究開発センター職員一同、目標達成に向けて積極的に担当業務を遂行して参ります。

今後も当協会事業活動に、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

(事務局:佐藤経一)

